

## 令和7年度（2025年度）地域医療介護総合確保基金（医療分）

## 新規事業個票（記入例）

提案団体名	○×市医師会		
担当部署名	総務課	担当者 職・氏名	主事・熊本 太郎
連絡先	電話	096-***-****	F A X 096-***-****
事業の優先順位 ※複数事業を提案している場合に記入			
事前相談を行った 県庁担当課名	医療政策課 企画・医師確保班		

1 事業名							
回復期病床への機能転換施設整備事業							
2 事業区分 ※該当する区分に○をつけてください							
○	I-1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
	I-2 地域医療構想の達成に向けた病床数又は病床の機能の変更に関する事業						
	II 居宅等における医療の提供に関する事業						
	IV 医療従事者の確保に関する事業						
	VI 勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備に関する事業						
3 標準事業例の番号 ※該当する標準事業例の番号を記入してください							
5							
4 事業の対象となる医療介護総合確保区域 ※対象区域に○を付けてください							
○	県全域		有明		阿蘇		球磨
	熊本・上益城		鹿本		八代		天草
	宇城		菊池		芦北		
5 熊本県地域医療構想における関連する記載内容							
第6章、217頁、(3)2段落目 「病床の不足が見込まれる病床機能については、地域医療構想調整会議における協議を踏まえた上で、病床の充足に必要な病床機能の転換のための施設や設備の整備を支援します。」							

6 熊本県地域医療構想推進のための地域の課題及び提案事業の必要性					
熊本県地域医療構想では厚生労働省令に基づく 2025 年の医療機能ごとの病床数推計で回復期機能が不足する見込みであるため、現行で同機能以外の医療機能を担う医療機関に対して転換を促すことが必要。					
7 事業の詳細					
7-1 事業概要					
回復期機能へ他の医療機能から転換を行う医療機関の施設整備事業に対する助成。					
7-2 事業種別 ※該当する種別に○を付けてください					
○	施設整備		設備整備		ソフト（研修等）
7-3 事業実施主体					
県内医療機関					
7-4 事業期間 ※ソフト事業は原則として令和5年度（2023年度）中の期間を記入してください					
令和7年（2025年）4月1日 から 令和8年（2026年）3月31日まで					
7-5 事業の実施目標					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助実施医療機関：8 医療機関</li> <li>・回復期へ転換する病床数：50 床</li> </ul>					
7-6 事業の成果目標					
2025 年に向け、不足する病床数との差分を充足する。					
7-7 事業の成果目標に係る到達度を測る指標 ※数値化された内容を記入してください					
【項目名】					
病床機能報告で回復期として報告される病床数					
【現状値及び目標値】					
○○床（令和6年（2024年）4月）→ ○○床（令和7年（2025年）4月）					
7-8 事業の実施目標と成果目標の関係					
本事業を通じて、各医療機関の回復期機能の必要性に対する理解・認識が高まり、転換に取り組む医療機関が増えることで、回復期機能（病床）の増加を図る。					

7-9 事業費（千円）※各年度の事業費は別紙の「事業費内訳表」も作成してください。				
年 度	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度以降 (2027年度)	総事業費
事業費	1,000,000			1,000,000
内 訳	基金	500,000		500,000
	事業者負担	500,000		500,000
7-10 事業費積算に当たり、引用した標準単価の事業区分、対象経費、標準単価 (類似の補助金を基に積算した場合は、その補助金名)				
<p>【事業区分】 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設整備事業</p> <p>【対象経費】 医療機関の施設整備費用（新築、増改築）</p> <p>【標準単価】 1㎡当たり 360 千円</p>				

## 事業費内訳表

事業名	回復期病床への機能転換施設整備事業
-----	-------------------

【令和7年度(2025年度)】

(千円)

事業費合計	10,000,000
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費(給料・賃金等) <span style="float: right;">5,000,000</span></li> <li>・報償費(謝金) <span style="float: right;">3,000,000</span></li> <li>・旅費・交通費 <span style="float: right;">2,000,000</span></li> <li>・備品費、賃借料 _____</li> <li>・研修等資料作成費 _____</li> <li>・会議室使用料 _____</li> <li>・通信費・運搬費 _____</li> <li>・施設、設備整備費 _____</li> <li>・その他( ) _____</li> </ul>

※事業化する際に、これらの設定根拠を確認させていただきますので、予め準備をお願いします。

【令和8年度(2026年度)】

(千円)

事業費合計	
内 訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費(給料・賃金等) _____</li> <li>・報償費(謝金) _____</li> <li>・旅費・交通費 _____</li> <li>・備品費、賃借料 _____</li> <li>・研修等資料作成費 _____</li> <li>・会議室使用料 _____</li> <li>・通信費・運搬費 _____</li> <li>・施設、設備整備費 _____</li> <li>・その他( ) _____</li> </ul>

※必要に応じ、表を追加してください。